



かがやけ

 佐世保市立猪調小学校
 文責 校長 鶴田 和久

学校評価

早いもので、平成 3 0 年度も 2 月に入りました。学校においても今年度の取組を振り返り、その成果と反省についてまとめを行い、次年度の準備を始めなくてはならない時期に入ってきました。ここで、今年度を振り返る資料の一つとして、1 2 月末に行いました今年度の猪調小学校学校評価の集計結果がまとまりました。まずは、その結果をお知らせいたします。

No	項目	観 点	年度	保護者	地域	学校	児童	平均
1	指 導 方 針	学校は、「か、が、や、け」る子どもの育成という指導方針にもとづき、特色ある教育活動をしようと努力している。	H30	3.7	3.9	3.8	3.3	3.7
			H29	3.6	3.9	3.6	3.3	3.6
2	子 ども の 様 子	子どもは、友達と仲よく過ごし、学校に楽しく登校している。	H30	3.7	3.7	3.3	3.7	3.6
			H29	3.7	3.7	3.3	3.7	3.6
3	授 業	学校は、子どもをよく理解し、わかりやすい授業に努めている。	H30	3.6	3.8	3.6	3.4	3.6
			H29	3.5	3.7	3.3	3.6	3.5
4	環 境 整 備	学校は、安全に気を配り、教育環境を整えている。	H30	3.8	3.9	3.7	3.8	3.8
			H29	3.6	3.9	3.6	3.8	3.7
5	人 権 教 育	学校は、命の大切さを基本にし、思いやりの心を育てようとしている。	H30	3.7	3.9	3.5	3.5	3.7
			H29	3.7	3.8	3.7	3.4	3.7
6	広 報 ・ 啓 発	学校の様子が、学校だよりやホームページ等で、よくわかる。	H30	3.8	4.0	3.9		3.9
			H29	3.8	3.9	4.0		3.9
平 均			H30	3.7	3.9	3.6	3.5	3.7
			H29	3.6	3.8	3.6	3.5	3.7

* 上記表中の数値は、小数第 2 位を四捨五入して表記したものです。

この学校評価は、学校の取組を 6 つの項目で見えていただき、4 段階でその評価をお願いしたものです。

つまり、平均【3.7】という数値は、単純に考えると「10 人中、7 人の方が評価「4」を、残り 3 人の方が評価「3」をつけられた」と考えることができます。このことは、たいへんよい評価をいただいたと捉えることができると思います。

そして、このよい評価は学校や児童の活動をしっかりと保護者や地域の方々に認めていただいたからだと思います。このことに対して、たいへん感謝しています。そして、素直にうれしく思います。ありがとうございます。

しかし、気になる部分もあります。

平均【3.5】という数値は、先述の捉え方でいくと「10 人中、5 人が評価「4」を残し 5 人が評価「3」をつけられた」ということになります。この平均【3.5】以下の項目が現在の課題の一つとして捉えることができると考えます。特に、「指導方針」に関する、児童の評価は、昨年度、今年度と続けて【3.3】の評価となっています。日頃から私が子どもたちに言っている「静と動のけじめをつける」とこと、今回の評価で質問している「かがやけ」ということばにズレが生じている可能性を感じており、今後、見直しを考えています。

このように、よい評価はよい評価としてありがたく受け止めながらも、課題は課題としてしっかりと整理し、次に生かせるよう、気持ちを引き締めて参りたいと思います。

文章によるご意見としては、以下のようなコメントをいただきました。

【保護者】

- ・思いやりのある、絶対にいじめなどしない子に育ってほしいです。
- ・人のことを思いやれる、心の強い子どもになってもらいたいです。先生方の温かいご指導に感謝しています。
- ・人のことを考え、自ら行動できる子どもになってもらいたいです。私が小学生の時の先生のことばで「人の嫌がることを進んでしてください。」というものがあります。そのことばが一番心に残っています。
- ・明るく、元気で、思いやりのある子どもに育てたいです。
- ・困っている友だちがいる時は知らないふりをせず、一緒に協力できる子どもたちになってほしいです。
- ・相手のことを思いやり、仲間を大切にできる子どもに育てたいと思います。
- ・キッズ乱舞龍やインフィニタスで行われる行事の参加など、猪調地区ならではの地区行事参加で、地域とのつながりを感じます。
- ・自分の子の周りでの出来事ですが、上の学年の子からおもちゃをとられてしまい、同じクラスの友だちが数名で後日取り返してくれたということがありました。友だち同士で協力しながら、年上に対して行動できたことは、すごい勇気と思いやりのあることだと思いました。このような経験を重ねながら、友だちを思う気持ちを育ててほしいと思います。
- ・誰に対しても優しく、親切な態度で接することができる子になってもらいたいです。
- ・先生方の表情が明るく、楽しそうに子どもたちが過ごしているのを見ると、学校全体が良い方向に向いてきているように感じます。
- ・素直で嘘をつかない子どもに育ってほしいので、悩みなどないか、何が一番楽しいかなど、子どもの話をじっくり聞いて、アドバイスをしてあげたいと思います。
- ・好きなことをとことんがんばるような子になってくれるといいなと思います。
- ・母校の伝統（鼓笛）が亡くなるのは、正直寂しいです。鼓笛をなくさないでほしいのが本音ですが、仕方ありませんね……。伝統を引き継いでいくのも大切だと思います。
- ・子どもたちは日々色々なことに葛藤し、解決しながら楽しく過ごしているようです。今後ともよろしくお願いいたします。

【地域】

- ・明るく、元気で、常識のある子どもに育ってほしい。
- ・明るく、元気なあいさつができる子どもたちに育ってほしいです。
- ・人権の中に両親、保護者など自分とつながる人々を大切にすること
- ・自分の意見を率直に話す子どもになってほしいと思う。元気のいい子ども、おとなしい子ども、引っ込み思案の子ども、色々な子どもさんがいると思いますが、自分の個性を出して、発表する子どもになってほしいと思います。
- ・学習面で一層力を伸ばしてほしいと思います。
- ・なりたい職業と同じように、どんな大人になりたいか考える子たちであってほしいです。
- ・自分のことも大切にし、他の子どもたちも大切にできる子どもになってほしい。
- ・仲間を大切にし、思いやりのある子どもになってほしいです。

貴重なご意見、本当にありがとうございます。（いただいたコメントの中には、わたし自身に対するお褒めのことばもありました。ありがとうございます。ただ、ここでは、記載を遠慮させていただきました。決して届いていないのではありませんので、念のため、付け加えます。すみません。）

さて、本評価における数値とコメントをみると「明るく、元気」「思いやり（人権意識）」「学力」「地域」「伝統」「素直」「判断力」「行動力（葛藤・解決）」「発信力」「夢」などのキーワードが浮かびあがってくるように思います。

昨年度は「思いやり（優しさ）」「学力」というキーワードが浮かびあがってくるように思いました。皆様の思いをしっかりと受け止め、次年度の教育活動へ活かしていきます。